

## 緩和ケア内科 初期臨床研修プログラム

原則として「がん等の診療に携わる医師等に対する緩和ケア研修会」を修了していることが望ましいが、スケジュールなどで難しい時は e-learning は修了しておく必要がある。

### I. 一般目標 (GIO General Instructional Objectives)

・悪性腫瘍をはじめとする生命を脅かす疾患に関連する患者・家族の QOL の向上のために、チームの一員として良質な緩和ケアを提供できる知識、技術、態度を身につける。

### II. 行動目標 (SBO Specific Behavioral Objectives)

医療人として必要な基本姿勢・態度

#### 到達目標

1. 緩和医療についての理解を深める
2. 医療チーム内でコミュニケーションを取りながら、全人的苦痛を包括的に評価できる
- 3.. 患者、家族の意向や価値観、希望を尊重しながら対応することができる

### III. 研修方略 (LS : Learning Strategies)

#### *【On the job training(OJT)】*

LS1 : 病棟研修

・1 週目 :

午前 : 看護部 (プライマリーナースに同伴しケアについて学ぶ)

午後 : 指導医と患者を受け持ち、指導医からの助言をもとに、一般的な苦痛症状についての確な診断ができる。

・2 週目以降 :

指導医と患者を受け持ち、症状マネジメントやコミュニケーションの取り方を学び、的確な診断し、治療法の選択ができる。

地域連携への理解や、家族の感情に配慮しながら死亡確認を行うことができる

LS2 : 外来研修・緩和ケアチーム

・外来診療 : 指導医とともに診療にあたり、診断・治療のディスカッションを行い、方針などを選択することができる。

・緩和ケアチーム (毎週水曜日) : チームの一員として全人的苦痛について、ラウンド時にディスカッションを行うことができる。

### ***【Off the job training(OffJT)】***

LS3:カンファレンス

入院カンファレンス, デスケースカンファレンス, 他施設との退院前カンファレンスへの参加および報告

LS4 : 勉強会・カルテレビュー (夕方)

ガイドラインやその日の疑問ないように沿った勉強会, 振り返り

LS5 : 学術活動他

研修後になるが, 希望があれば学会発表もサポートする

### **評価(Ev : Evaluation)**

・指導医による評価: 本カリキュラム内容については指導医が直接評価, また関連コメディカルが指導した内容については指導医が聴取した上で評価する.

・研修医による評価: 研修目標の各項目について自己評価を実施し, 指導医や指導内容について評価する.